

別紙

**平成30年度企画提案型協働事業（アイデア審査）  
「訪問傾聴ワーカー（見守り隊）養成講座」  
提案に関する委員会付帯意見**

- 1 講座のコンセプトを明確化したうえで、活動目的をよく理解した受講者が集まる方策を検討してください。
- 2 協働事業の役割分担や他の主体との連携はもとより、受講者の将来の具体的な活動の場も視野に入れて、市との協議を進めてください。

## 各委員の参考意見（ふせんの転載）

### ニーズを把握した提案

- ・制度と当事者をつなぐ役割として有効な事業だと思います。行政の持ち得る情報を上手く活用しながら協働することを期待します。
- ・傾聴については生活に支障ある方にとって効果があり、社会的ニーズもあると思料されます。ただし実施に際しては、民生委員についても守秘義務が担保されているのにも関わらず、個人情報漏れ等トラブルがあると拝聞しています。受講者の選択、プライバシー保護の担保について有効な対策を用意しないと円滑に運用できない可能性があります。

### 養成講座の実施について 参加者集めが大事！！

- ・ボランティア候補者がどの程度いるか？その情報収集をどのように行うか？明確なビジョンがないと人が集まらないということにならないか？
- ・訪問傾聴ワーカーの掘り起こしの具体的な提案があれば良かった。
- ・講座参加者の募集（人集め広報）。
- ・養成講座の受講者の集め方、受講した人が活躍できる出口をきちんとつくっていただくことを期待します。

### 終了後の展望 活動計画と体制とリスク管理をより具体的に！

- ・個人情報の取扱いや管理等、運営体制を構築してマネジメントをきちんとしてほしいです。
- ・高齢化が進み、ボランティアの必要性は充分理解できるので、より具体的なシステムの充実を図ってほしい。
- ・活動メンバーにつなげる方策（講座だけに終わらせない）。
- ・印西市全体の活動に拡張していくための方策等も示してほしい。
- ・受講後の受講者の活動内容が不明瞭。クレームが発生した時の最終責任はどこになるのか。民生委員は無償であるのに対し今回のボランティアは有償と言っているが、そのバランスをどう確保するのか。
- ・地域社会としての課題は理解できます。養成講座終了後は、どのような活動計画を行うのか具体的に示してください。
- ・最終審査に入る前までに、“養成した「見守り隊」のメンバーに、その後どのような枠組み（立場）（組織）で活動してもらうのか”、を明確にしておくことが、事業の継続性の効果を発揮するための要点と感じます。講座の開催に留まらず、その後の活動の体制づくりの具体策までご提案ください。
- ・養成した「見守り隊」のメンバーが、活動に取り組むに当たって、どのような組織体制、市としての組織設計を整えるべきかを、市の担当部局と検討をしたうえで、最終審査に臨んでください。
- ・養成の展望。年間何人を育て、どの程度継続するか。育てた人の活動の場づくりについての考え方を明確にしてほしい。

- ・講座を通して多くの人が傾聴ワーカーとして活動できるよう、体制を整えるよう期待します。

#### 市と団体の役割と他の機関との連携も検討

- ・市内にはほかに傾聴ボランティアをしているところがありますか？あれば協力していくことも検討してください。
- ・行政だけではできない仲間を増やすこと。
- ・市との協働事業としての各々の役割分担をどう考えるかを示してほしい。
- ・市及び民生委員との提携を深めていくことが必要。

別紙

**平成30年度企画提案型協働事業（アイデア審査）  
「竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業」  
提案に関する委員会付帯意見**

- 1 より多くの市民に末永く親しまれる施設になるよう、担当課と検討を進めてください。

## 各委員の参考意見（ふせんの転載）

### 広く市民に親しまれる施設としてのPR整備（駐車場等も！！）

- ・きれいに整備された場所としてもっと利用されるよう、PR、イベントが開かれると良いと思います。もったいない。
- ・日頃の活動に敬意を表します。より多くの市民に訪れてもらえるような周知をしていただきたい。
- ・場所を見つけるのが大変です。わかりやすい案内板を設置してはどうか。
- ・駐車場が無いので、どうしても地域事業の色合が強くなってしまいます。もっと広域に広めていく方法を検討してはどうか。
- ・せっかくきれいに整備されているので、関係部署で調整されて、市民に広く親しまれる施設にされてはいかがでしょうか。

### イベント等も

- ・コスモスまつり以外のイベントをする予定はありますか？地域の人を対象としたイベントの実施も検討してみたいはいかがでしょうか。
- ・長年のノウハウの蓄積があり、成果をあげておられる。（整備が行き届いている）

### 市との協業（目標・課題の共有）

- ・気象や生物等、自然を対象とした管理事業ですので、団体と担当部局が定期的に打ち合わせの場をつくり、現状確認と課題抽出、解決策の立案ができるように、良好な環境の維持に努めてください。
- ・印西市への質問です。公園ではない調整池のような施設に対して、市内全域でどのように整備を進めていくべきと考えているか？その中での竹袋の位置づけを明確にしてほしい。
- ・維持管理の継続性は理解できるが、課題の達成時期、いつまでこの事業を継続できるのかを含めて次のステップを示してほしい。
- ・市の協働事業であるが、NPOとして市に期待することはあるか？

### きれいな調整池 継続期待 スタッフ、活動要員

- ・スタッフの確保は心配ないか。
- ・美しくきれいな調整池が期待されています。活動される方の高齢化等の問題もあるかと思いますが、ぜひ維持していただきたいと思います。